

様式第2号（第7条関係）

会議録

| | | |
|----------------------|--|---|
| 会議の名称 | 第2回川島町男女共同参画推進委員会 | |
| 開催日時 | 平成27年2月27日（金）午後1時30分～2時35分 | |
| 開催場所 | 川島町役場本庁舎決裁室 | |
| 議題 | (1) 会議の公開、会議録の記録方法及び会議録署名委員の指名について (2) 平成26年度における男女共同参画に関する取組状況について (3) 平成27年度の男女共同参画に関する取組について ・来年度の重点的に実施する事業について | |
| 公開・非公開の別 | 公開 | |
| 非公開の理由 (非公開の場合のみ) | | |
| 出席者 | 委員 | 1号委員 関根由希江、利根川晃美 2号委員 関光一、柳川浩寿、松本智 3号委員 笛木満、南義明 4号委員 大畠みよの |
| | 事務局職員 | 総務課 畑谷克己、山崎勝義、杉内弓子、小島岳之 |
| 配布資料 | 資料1 平成26年度における男女共同参画に関する取組状況について 資料2 平成27年度の男女共同参画に関する取組について 参考1 平成26年度男女共同参画研修会アンケート結果 参考2 川島町DV対策庁内連携会議設置要綱 | |

審議会等の内容・概要

1 開会

2 あいさつ 関委員長

飯島町長

3 議事

(1) 会議の公開、会議録及び会議録署名委員の指名について

- ・個人情報を含む内容の審議ではないことから公開と決定した。
- ・会議録は発言者の発言内容ごとの要点記録とすることとし、会議録指名委員は委員長の指名により、大畠みよの委員及び関根由希江委員に決定した。

(2) 平成26年度の男女共同参画に関する取組について

- ・資料1、参考1及び参考2により、事務局から平成26年度の男女共同参画に関する取組状況について説明した。
- ・この説明を基に、委員から意見を募った。

【意見】

○平成26年度の男女共同参画に関する取組について

【委員】川島町DV対策庁内連携会議が設置されたとのことだが、情報を共有する課はどこか。また会議で連携を図った事例はあるか。

【事務局】情報を共有する課は川島町DV対策庁内連携会議設置要綱に掲載されているとおりである。また、現在のところ具体事案はないが、問題があった場合には速やかに対応できるよう、準備がなされている。

【委員】高齢者に対する事案に対してはどこが担当となるのか。

【事務局】事案の内容にもよるが、DVについては総務課が担当となる。

【委員】研修会はいつも良い内容で実施されているが、いかに参加してもらうかが課題である。来年度も参加者を増やすことが課題だと思う。

【委員】参加者にあった内容であれば、増えるのではないだろうか。開催場所に合わせて工夫してもらいたい。

【事務局】開催する場所、参加する方の年齢などを参考に内容を工夫していきたい。また、言葉によるセクシャルハラスメントなどの問題もあるが、これについては認知度が上がっているのだろうか。

【委員】セクシャルハラスメントの範囲が正しく認知されていない側面はあると思う。啓発も必要ではないのか。

【委員】事業所単位で取組を進めるのは必要だと思うが、一度に住民全体に周知を図ってもすぐに受け入れてもらえない場合もある。

【委員】来年度の研修に「言葉の暴力」や「言葉のセクシャルハラスメント」という問題を取り入れるのもよいのではないだろうか。

【事務局】提案された内容を研修に盛り込んでいけるようにしたい。

(3) 平成27年度の男女共同参画に関する取組について

- ・資料2により、事務局から平成27年度の男女共同参画に関する取組について説明した。
- ・この説明を基に、委員から意見を募った。

【意見】

【委員】平成27年度の男女共同参画推進委員会において「『川島町男女共同参画によるまちづくり条例』に基づく事業者の表彰規程」について検討するとの説明があったが、今の段階で何か基準があるか。

【事務局】外に出せるような基準はまだできていない。今後内容を詰めていき、女性が働きやすいなど一定基準を満たした事業者を表彰できるようにしたい。表彰にあたっては町内の工業会などから推薦を受けて実施できればと考えている。

【委員】町内の団体へは何か伝えているのか。

【事務局】今後実施したいと考えている。

【委員】表彰は1回に1事業者とするのか。それとも一定の基準を満たしていれば複数の事業者が表彰されるのか。

【事務局】一定の基準を満たせば複数の事業者が表彰されるようにしたい。

【委員】男女共同参画アドバイザーの受講期間はどのくらいか。

【事務局】4日間、午前10時から午後4時まで、会場が男女共同参画推進センターでの開催となる。

【委員】アドバイザー資格の取得は良いことだと思うが、取得方法が周知されていない。もっと町でも広報をしてもらえないか。

【事務局】広報担当や男女共同参画アドバイザーを担当している県と連携して、資格取得への周知ができるように工夫したい。

また、広く周知することで資格取得者を増やし、ぜひ町内の啓発に活躍してもらえるようにしたい。

【委員】男女共同参画に関する研修会をぜひ、公民館事業でできるよう働きかけてはどうか。一度事業説明をしてはどうだろうか。

【事務局】公民館連絡協議会に説明を行い、公民館事業で研修会が実施できるようみたい。

【委員】資料1に「人材バンクの活用」とあるが、どのようなものか。

【事務局】生涯学習課が講師リストを持っている。他に行政委員を経験した方が多くいらっしゃるので、その経験を生かして男女共同参画の分野だけでなく、町政に協力してもらえたると考えている。

4 その他

・今年度をもって、現在の委員は任期が終了となる。次回は改めて委員を委嘱した上で開催する。

5 閉会 関根副委員長

| | |
|----|--|
| 署名 | 大畠みよの  |
| | 関根由希江  |